

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：警察費 項：警察活動費 目：交通指導取締費

事業名【新】東海ブロック合同訓練関係事務費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 警備部警備第二課 電話番号：058-271-2424(内5761)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,810千円 (前年度予算額： 0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,810	0	0	0	0	0	0	0	2,810
決定額	1,000	0	0	0	0	0	0	0	1,000

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

南海トラフ地震等の大規模地震の発生が危惧されている中、東日本大震災の教訓を受け、県警として、災害発生時において迅速・的確な救助活動を実施できるよう、必要な救助訓練を行い部隊活動の強化を行う。

(2) 事業内容

- ・災害現場における部隊の対処能力向上のための訓練

(3) 県負担・補助率の考え方

県内での災害救助活動に関する事業であり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無し。

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,810	東海ブロック合同訓練会場設営撤去委託
合計	2,810	

決定額の考え方

事業内容を精査し、所要額を計上します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略
Ⅱ-2-(2) 安らかに暮らせる地域
⑥災害と危機事案に強い岐阜県づくり

(2) 国・他県の状況

全国の各管区において、管区単位の大規模訓練、管区内におけるブロック単位の中規模訓練をそれぞれ実施している。

(3) 後年度の財政負担

中部管区では、大規模訓練は6年に1回、中規模訓練は3年に1回の輪番制により開催県を決定している。次回は、大規模訓練は令和10年度、中規模訓練は令和9年度の予定。

(4) 事業主体及びその妥当性

中部管区では、各県で輪番制により開催県を負担している。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

災害発生時の救助・救出活動を迅速・的確に行うために必要な訓練に要する事業であり、目標を設定することは困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和 3 年度	
令和 4 年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和 5 年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない

(評価)

3

災害救助活動と資機材の活用は被災地の人命に直結するものであり、必要性は高い。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3:期待以上の成果あり
2:期待どおりの成果あり
1:期待どおりの成果が得られていない
0:ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

組み合わせる理由
や期待する効果 など

【〇〇課】